

平成27年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区名	北 区
学校名	堀川小学校
学校長名	中谷 裕巳

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成27年4月21日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数、理科）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）
- ※ 理科については、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に出題

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・堀川小学校では、第6学年 93名

平成27年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

◇国語A知識、国語B活用、算数A知識、算数B活用、理科の実施された全ての教科において、正答率で全国平均を上回っている。
◇特に国語B活用・算数B活用については、全国平均を10ポイント以上上回っている。
◇理科では、全12問中11問で全国平均を上回っている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

◇国語A知識については、大阪市は全国との差が広がったが、本校では全14問において全国平均を上回っている。特に、コラムを読んで表現の工夫をとらえるなどの項目については、全国平均を大きく上回っている。また、得点分布では全国に比べて上位層に多く、そのことが全体の平均点をおしあげているが、下位層にも小塊が見られやや2極化の傾向が見られる。
◇国語B活用では9問全問で全国平均を上回っており、本年度の運営に関する計画の学力向上の目標をクリアした。過去数年にわたり言語力の育成をめざした国語科の指導の成果である。

〔算数〕

◇算数A知識について、大阪市は全国との差が広がっているが、本校においては、平均正答率の全国比が昨年度1.08、本年度1.07とほぼ横ばいを示している。
◇算数A知識の得点分布からは、国語A知識と同様に下位層にも小塊が見られ、やや2極化の傾向が見られる。下位層については、習熟度別少人数指導を今後も充実させ成果を上げていくことが課題である。
◇算数A知識では、16設問中、全国を下回ったのは3問で、小数の計算、小数(0.01)を単位とした計算、直方体で見取図と展開図を関係付けた位置関係などの理解の問題である。これらの内容については、今後補充指導を行う。他の13問については、全国平均を上回っており、特に求角の問題については、全国を20%以上上回っている。
◇算数B活用については、大阪市では全国との差は縮まったものの未だに2ポイント下回る状況である。そういった中、本校においては、平均正答率で12ポイント、13問中12問で全国平均を上回っている。全国を下回ったのは1問、平行四辺形の作図の方法に用いられている図形の約束や性質の理解の問題であった。今後補充指導を行う。

〔理科〕

◇全12問中、唯一、全国平均を下回った問題は、B区分「地球」領域の植物の問題である。植物の栽培場所について成長の様子と日光の当たり方を適用して考える問題である。全国平均より約10ポイント低い。このことは、自然への日常的なふれあいや体験不足によるところが大きいと考えられる。

質問紙調査より

◇「自分にはよいところがあると思いますか」では、全国平均は76.4%、堀川小学校は68.9%で、7.5ポイント下回っており、自己肯定感や自尊感情がやや低くなっている。
◇「1日2時間以上の勉強している(月～金 塾や家庭教師を含む)」では、全国平均25.7%に対し、堀川小学校は45.1%、土曜日についても同じで、本校児童の勉強時間は全国平均を大きく上回っている。
◇「学校の時間以外の読書の時間(月～金)が30分以上である」児童も全国平均37.7%に対し、堀川小学校49.5%と高い割合を示している。「読書通帳」の取り組みなどが読書への意欲向上につながっていると考えられる。
◇「学校に行くのは楽しいと思う」では、全国平均87.0%に対し、堀川小学校74.2%と低くなっている。学級でのより良い仲間づくりの推進や楽しい学校行事のあり方を工夫していく必要がある。また、「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」においても、全国平均86.1%に対し、堀川小学校は69.9%であることから、児童が主体的に取り組み、成就感や達成感がもてるよう目標の持たせ方や進め方を工夫していく必要がある。

※数値は、質問紙調査の「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」を肯定的回答として合計したものです。

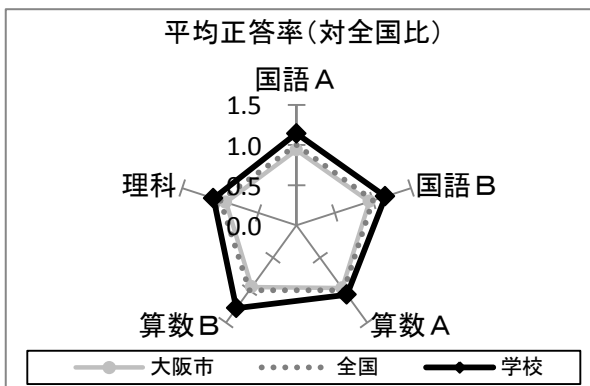
今後の取組

◇教科に関する調査での全国を上回る本校の結果について、その水準を維持し、さらに向上させるためにこれまでの指導技術を教員間で共有し財産として蓄積していくとともに、算数科の研究を通して検証していく。
◇「学力の向上」と「豊かな心の成長」を車の両輪としてとらえ、児童の自己肯定感や自尊感情を育成を重視した学校教育を推進していく。
◇本年度10月末から学校図書館補助員が配置された。これらを活用し児童の読書環境を充実させていく。

【 全体の概要 】

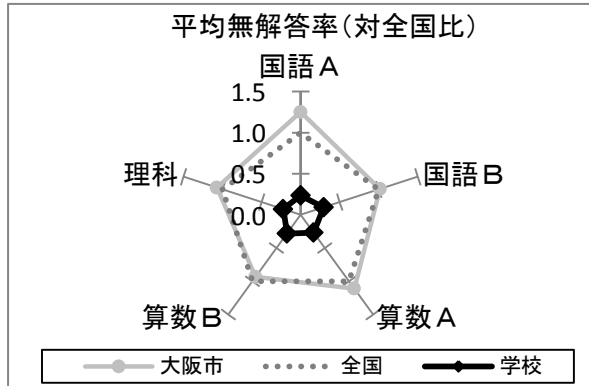
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
学校	80.1	76.1	80.4	57.5	66.2
大阪市	65.7	62.5	72.8	42.8	56.3
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8



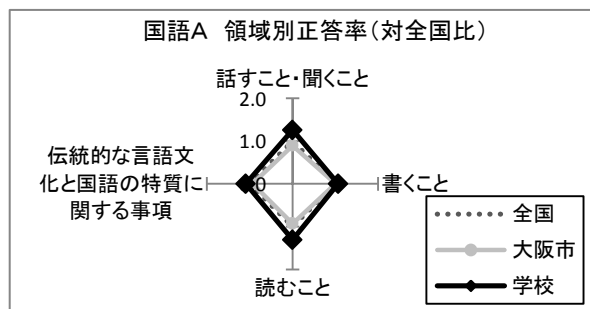
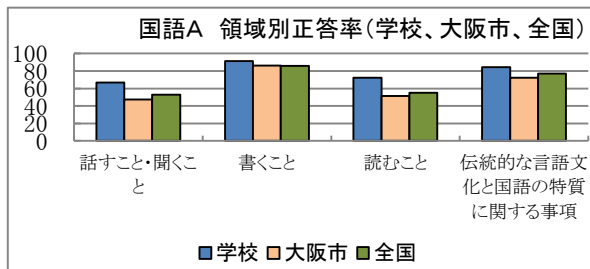
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
学校	0.9	1.8	0.5	2.6	0.7
大阪市	4.5	6.2	2.0	8.5	3.4
全国	3.6	6.1	1.8	9.1	3.2

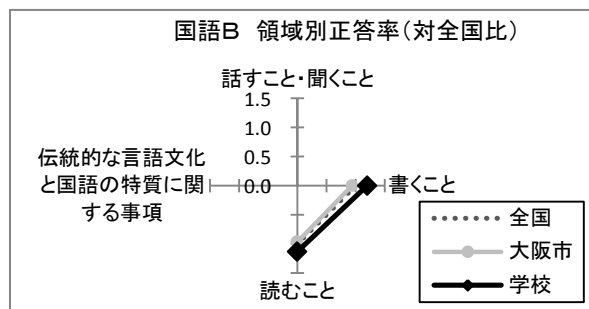
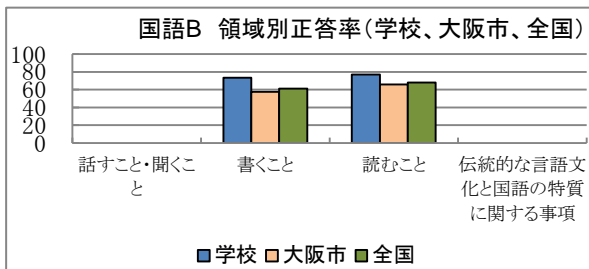


【 国 語 】

A 問題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領 の 領域等	話すこと・聞くこと	1	66.7	47.4	53.0
	書くこと	1	91.4	86.2	86.0
	読むこと	4	72.3	51.3	55.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	84.3	72.3	77.2



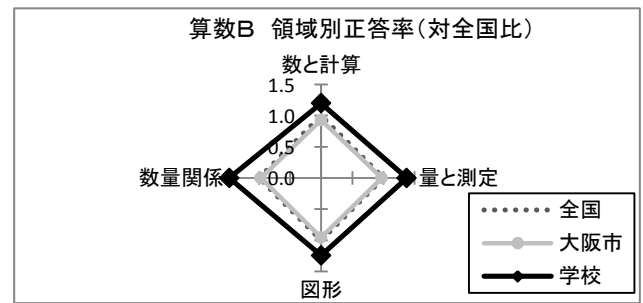
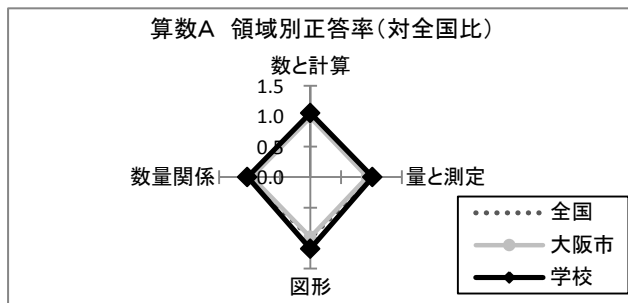
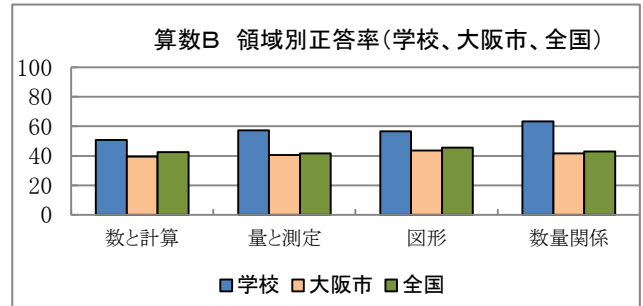
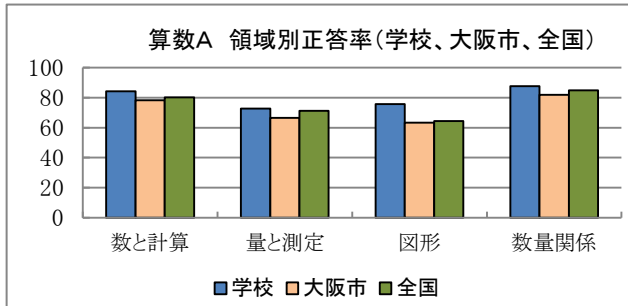
B 問題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	—	—	—	—
	書くこと	6	73.3	57.5	61.1
	読むこと	6	77.1	65.6	68.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	—



【 算 数 】

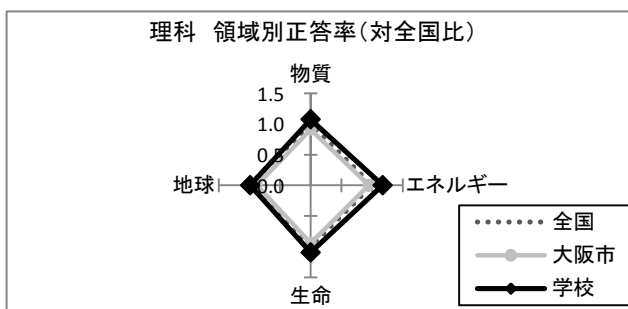
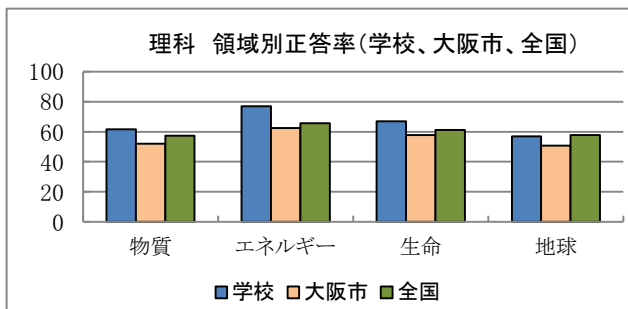
A 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	7	84.2	78.2	80.1
	量と測定	3	72.8	66.6	71.3
	図形	4	75.8	63.4	64.5
	数量関係	2	87.6	81.9	84.9

B 問 題			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	数と計算	4	50.8	39.4	42.4
	量と測定	3	57.3	40.6	41.7
	図形	7	56.7	43.6	45.6
	数量関係	3	63.4	41.6	43.0



【 理科 】

			平均正答率(%)		
			学校	大阪市	全国
学習指導要領の 領域等	物質	7	61.6	52.1	57.4
	エネルギー	6	77.1	62.4	65.6
	生命	6	67.0	57.8	61.2
	地球	7	57.0	50.8	57.8



児童質問紙より

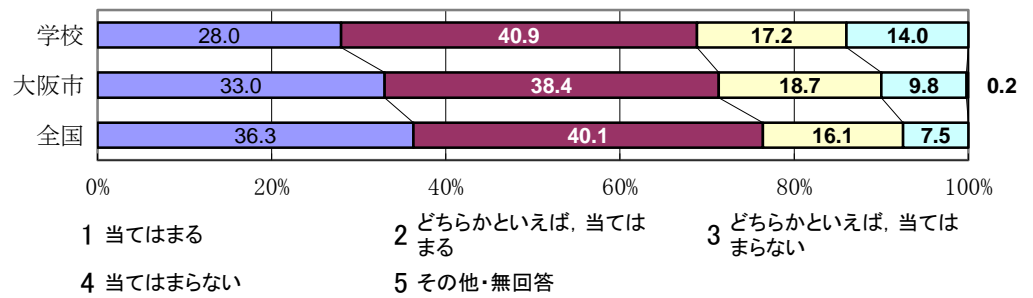
質問番号

質問事項

6

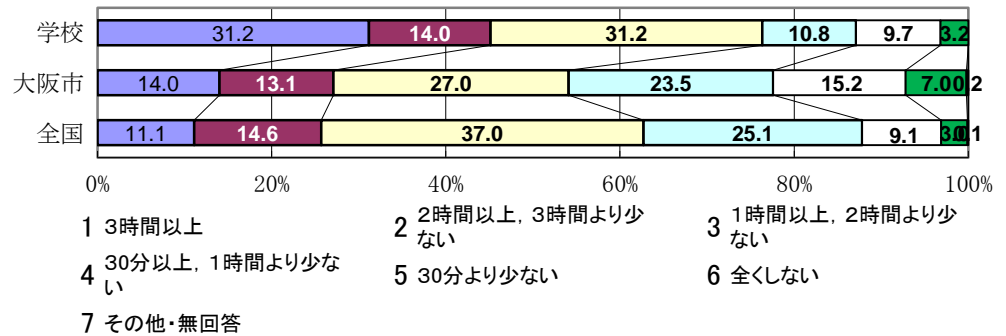
自分には、よいところがある
と思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8 9



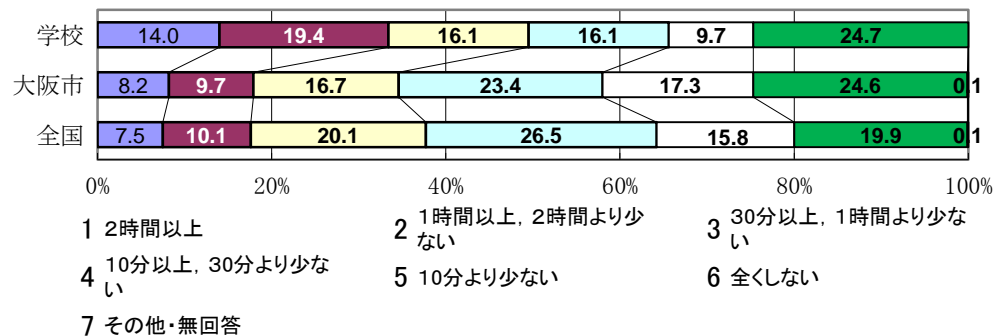
13

学校の授業時間以外に、
普段(月～金曜日)、1日当
たりどれくらいの時間、勉強
をしますか(学習塾で勉強
している時間や家庭教師に
教わっている時間も含む)



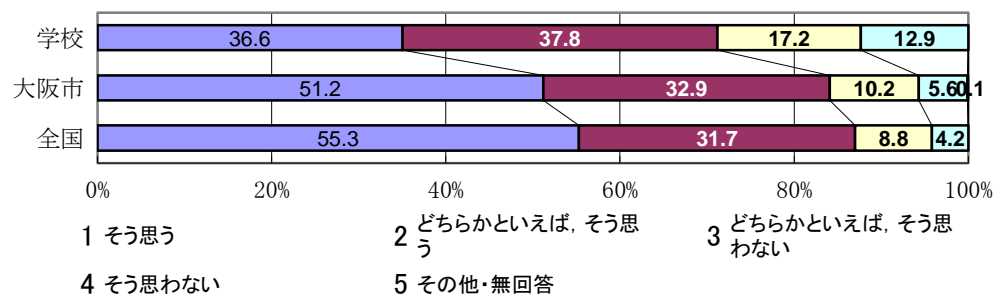
16

学校の授業時間以外に、
普段(月～金曜日)、1日当
たりどれくらいの時間、読書
をしますか(教科書や参考
書、漫画や雑誌は除く)



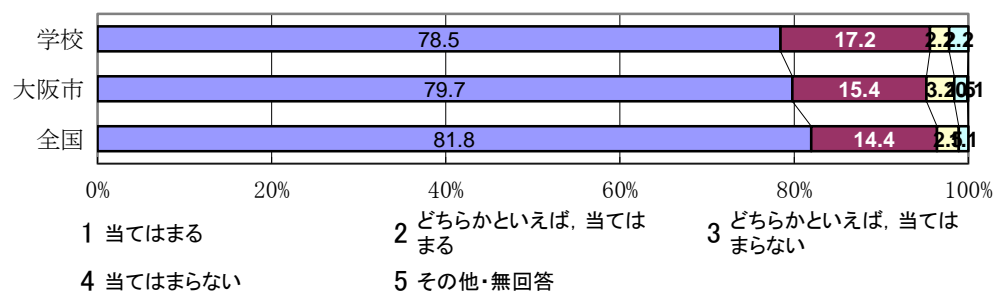
24

学校に行くのは楽しいと思
いますか



34

いじめは、どんな理由が
あってもいけないことだと思
いますか



学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

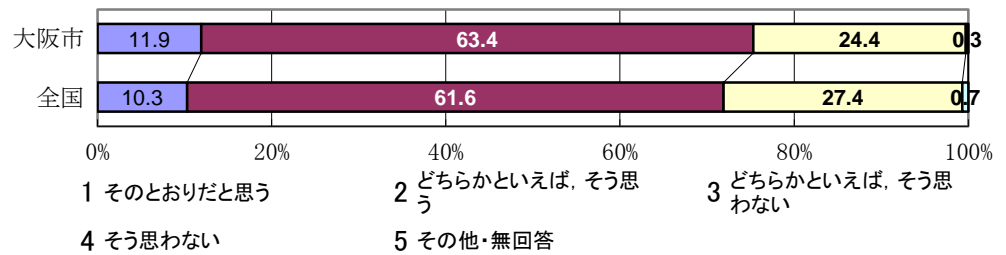
質問番号

質問事項

19

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていますか

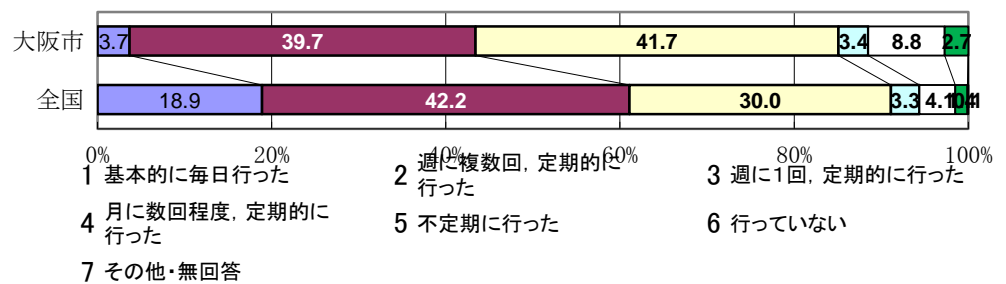
学校 「そのとおりだと思う」を選択



24

調査対象学年の児童に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか

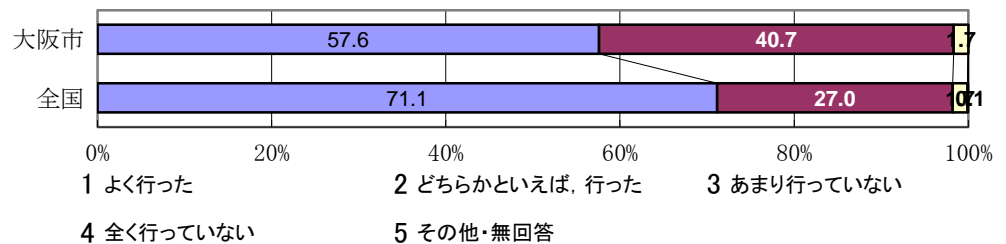
学校 「週に複数回、定期的に行った」を選択



29

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れ了吗

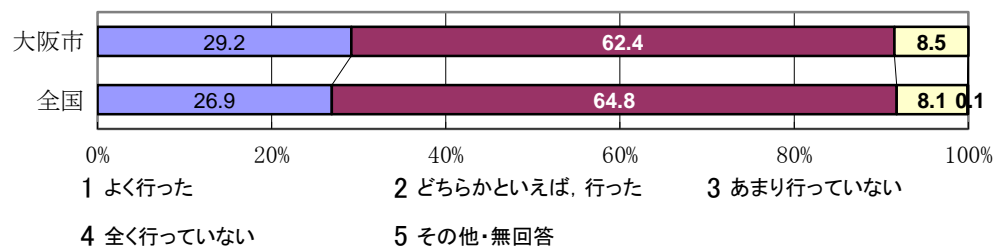
学校 「よく行った」を選択



31

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか

学校 「よく行った」を選択



109

言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか

学校 「よくしている」を選択

